

令和4年教育委員会第10回臨時会会議録

開会日時 令和4年10月26日 午前 10時00分

閉会日時 同 上 午前 10時36分

場 所 教育委員会室

出席委員 教育長 小花 高子
同職務代理者 壺内 明
委 員 望月 京子
委 員 日高 芳一
委 員 上原 有美江
委 員 青柳 豊

議場出席委員

・教育次長	中島 俊一	・学校教育担当部長	菅谷 幸弘
・教育総務課長	山崎 淳	・学校施設担当課長	小野村守宏
・学校環境整備担当課長	尾崎 隆夫	・学務課長	羽田 顕
・指導室長	谷合みやこ	・学校教育支援担当課長	大川 千章
・統括指導主事	木村 文彦	・地域教育課長	須藤 義和
・放課後支援課長	高橋 裕之	・生涯学習課長	佐藤 秀夫
・生涯スポーツ課長	柿澤 幹夫	・中央図書館長	新井 秀成

書 記

・教育企画係長 大石 睦貴

開会宣言 教育長 小花 高子 午前10時00分 開会を宣する。

署名委員 教育長 小花 高子 委員 壺内 明 委員 望月 京子
以上の委員3名を指定する。

議事日程 別紙のとおり

開会時刻 10時00分

○**教育長** おはようございます。それでは、出席委員は定足数に達しておりますので、令和4年教育委員会第10回臨時会を開会いたします。

次に、本日の会議録の署名は私に加え、壺内委員と望月委員をお願いいたします。

それでは、議事に入ります。

本日は、議案等が1件、報告事項等が4件でございます。

それでは議案第34号「葛飾区立常盤中学校改築基本構想・基本計画について」を上程いたします。

学校施設担当課長。

○**学校施設担当課長** それでは、議案第34号「葛飾区立常盤中学校改築基本構想・基本計画について」ご説明いたします。

「提案理由」といたしましては、葛飾区立常盤中学校改築基本構想・基本計画を策定するため、本案を提出するものでございます。

なお、本件につきましては、令和4年9月5日教育委員会第9回定例会、及び令和4年9月20日の文教委員会におきましても、同案を庶務報告させていただいております。

また、別添の「葛飾区立常盤中学校改築基本構想・基本計画」についての資料で、以前報告させていただき、その内容からの変更点はございませんでしたが、改めて資料の説明をさせていただきます。

恐れ入ります。別添の資料、16ページをご覧ください。施設整備の基本方針で三つのことを進めることとしております。一つ目は学習意欲を高め、運動にも最適な学校づくり。二つ目は、使いやすく周辺環境と調和する学校づくり。そして、三つ目として、地域や卒業生とのつながりを継承できる学校づくりを挙げています。

次に、17ページをご覧ください。施設の機能向上に向けた取組でございます。それぞれ四つの考え方を挙げてございます。(1)の「諸室機能」、(2)の「快適で居心地の良い学校づくり」、(3)の「安全・安心な学校づくり」、また、次の18ページには、(4)の「維持管理に配慮した簡素で効率的な学校づくり」となっております。

次に、20ページ、21ページをご覧ください。2「配置比較表」でございます。ここにあります四つの中で、校庭を整形に最も広く取れること、工期が比較的短いことなどから、1番右の南側校舎案を採用したいと考えてございます。

最後に24ページをご覧ください。参考スケジュールでございます。新校舎の竣工は令和8年2月、改築事業の完了は令和10年度9月の計画となっております。

続きまして、基本構想・基本計画は、右上に「参考資料」と書かれた「葛飾区立常盤中学校改築基本構想・基本計画について」をご覧ください。

近隣住民向け、保護者向けの説明を今回行いましたので、その結果をご報告いたします。1の近隣住民向け説明会では、参加者が12人。2の保護者向けの説明会では、参加者が1人でした。

主な質問と回答は後ほどご説明いたします。また、3の動画による説明では、9月30日から区公式YouTubeに公開し、10月16日まで電話や区公式ホームページで質問を受け付けしたところ、2件の問合せがありました。なお、この動画の再生回数は10月17日現在、217回です。

恐れ入ります。次のページ、別紙の主な質問と回答をご覧ください。こちら、先ほどご説明させていただいた近隣住民説明会などに寄せられた質問と回答でございます。主に1から10は体育館の建築に関すること。11以降は諸室の配置や工事などについて、主に近隣への配慮や安全確保に関することなどでございます。

また、最後の6ページをご覧ください。表の下には、それぞれの質問がどの場所から頂いたものかを示してございます。それらの質問と回答に関して、抜粋してご紹介させていただきます。

恐れ入りますが1ページ目にお戻りください。まずナンバー1では「体育館が使用できない期間はいつからいつまでか」との質問に対し、「体育館は現体育館を解体する令和7年3月から新校舎が竣工する令和9年3月まで使用できない見込みです」と回答しています。

続きまして、3ページをご覧ください。ナンバー10で「近隣への視線対策について、どのように考えているのか」については、「視線対策については、ガラスに視線制御フィルムを貼るなど、光は確保しつつ視線は遮ることを設計業務の中で検討します」と答えてございます。

続きまして、5ページ目をご覧ください。ナンバー20でございます。「既存プールを残置する理由は何か。民営プールを活用すれば最初からプールを解体できるのではないか」では、「中学校については教育委員会で作成した『今後の水泳指導の実施方法に関する方針』にあるとおり、改築時や大規模改修時の各校の状況を踏まえて対応していくこととしています。常磐中学校については、バス移動によるアクセスのしやすさから、清掃事務所新宿分室跡地に整備予定の屋内温水プールを試行先として、授業時間の確保などを検証した上で水泳指導の実施方法を決定することとしています。新たな温水プールは令和9年度にオープンする予定であり、それまでの間は既存プールを引き続き使用するため、本計画では既存プールを残置しています。オープン後に試行、検証した上で、水泳指導を学校外の屋内温水プールで行うか、引き続き学校プールで行うかを最終的に判断します」と回答いたしました。

最後に6ページ目をご覧ください。ナンバー26の「アスベスト処理をしっかりとほしい」については、「アスベストの撤去方法などの詳細は、今後の設計の中で決定しますが、法令に従い安全に撤去します。また、工事着手前に、アスベスト処理を含めた工事内容に関する近隣説明会を開催します」と答えました。

また最後に、ナンバー27の「工事中の騒音は授業に支障はないか」については、「工事に当たっては、低騒音・低振動型の重機を使用し、防音パネルや仮囲いで騒音対策をします。また、定期試験などのときは工事を中止するなど、学校運営への影響が最小限になるよう対応します」と答えました。

今回、議案として提出いたしました「葛飾区立常盤中学校改築基本構想・基本計画」につきましては、近隣の住民の皆様などから様々なご意見も頂いておりますので、実務を担う施設部とともに引き続き丁寧に対応しながら、子どもたちの教育にとって大切な学校改築を着実に進めてまいります。

私からの説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

○**教育長** ただいまの説明について、ご質問などございますでしょうか。

壺内委員。

○**壺内委員** 大変お疲れさまでした。参考資料のほうなのでございますが、近隣住民向け説明会の参加者が12名、それから、保護者向け説明会がお1人ということで、常盤中学校は人気校なのに少ないなと感じました。生徒の数は476名いますよね。ちょっと少ないなという感じでこれを拝見いたしましたけれども、何かあったのか、ちょっと教えてください。

○**教育長** 学校施設担当課長。

○**学校施設担当課長** 近隣住民の方に向けて、30メートル以内でポストインしたり、保護者向けには学校を通じてしたり、ホームページに載せたりしているものでございまして、ほかの学校の改築校と同じように周知しているものでございます。

たしかに1人ということで、少ないのは残念ですが、今後、できるだけ多くの保護者の方に参加していただくように、施設部と連携しながら、周知の方法も検討してまいりたいと思います。

○**教育長** 壺内委員。

○**壺内委員** 呼びかけは、どのようにやったのですか。学校も当然やっているだろうと思いますけれども。

○**教育長** 学校施設担当課長。

○**学校施設担当課長** 呼びかけですが、主にホームページで公開したり、あとは学校を通じて周知、例えば掲示板に張ったり、そういうことで周知をしているものでございます。

○**壺内委員** 分かりました。

○**教育長** それでは私から。保護者の皆様には、今回、こういう南側に建てるというような、この説明会に来なくても、基本的な内容についてはお知らせをしているのでしょうか。

学校施設担当課長。

○**学校施設担当課長** 3番の「動画による説明」として、同様の内容を区公式YouTubeに

公開して、周知しているものでございます。

○**教育長** ですので、保護者の方は、この説明会においでにならなくても、大体こんな感じで建て直しの考え方が取りまとまってきているということについては承知をされていて、重ねて、何かご質問なり、説明を聞きたいという方が少なかったという理解で大丈夫ですか。

学校施設担当課長。

○**学校施設担当課長** そのとおりでございます。

○**教育長** そのような状況でございますけれども、よろしいですか。

ほかにはいかがでしょうか。

日高委員、お願いします。

○**日高委員** 今の問題、興味・関心をもっと地域に持っていただけるような努力は必要だと思います。だから、公開するものであったり、あるいはお知らせするようなもの、これは町会などと連携を取って、掲示板を活用するというのも非常に有効ではないかなと思いますので、ぜひ参考にしてみてください。

それから、もう1点。常盤中学校の建て替えて、アスベストの処理というのは業者さんがやることですが、現実にはアスベストが使われていたのですか。

○**教育長** 学校施設担当課長。

○**学校施設担当課長** アスベスト処理に関しましては、調査をしまして、レベル1から3までというのがありまして、法令によっては、レベルが高いと、例えばビニールで囲って、しっかりと飛散しないようになどということになります。

また、どこにアスベストあるかというのは、これからの工事を進める中でやりまして、法令に従って適切に対応していきます。

○**日高委員** 話題になる件でありますので、ぜひ注視して、おやりいただければありがたいなと思います。よろしくをお願いします。

○**教育長** ほかにいかがでしょうか。

上原委員。

○**上原委員** 生徒たちはこういうふうにならぬのだよとか、そういう内容などはしっかりと分かっているのでしょうか。

○**教育長** 学校施設担当課長。

○**学校施設担当課長** 今後、ほかの学校も行っているのですけれども、基本設計の中で、生徒の意見を取り入れて、どういうふう設計に生かしていくかとか、そういうワークショップなどを開催する中で、お知らせしていくものとなります。

今現在で、この時点では、まだ基本構想の段階ですので、どこまで周知しているかというのは、今のところ把握しておりません。

○教育長 上原委員。

○上原委員 一番興味があるのは児童・生徒たちだと思うのです。ですから、生徒たちが、例えばタブレットの中に、こういうふうな形になるよと入れてあげるとか、それを自由に見せるとか。せっかくタブレットがあるのだから、そういう形で。そのタブレットに入れれば、親御さんも見られますし、そういう活用の仕方もあるのかなと思うのですが、いかがでしょうか。

○教育長 学校施設担当課長。

○学校施設担当課長 やはり周知というのは、今、上原委員がおっしゃったとおり、大事なことです。どうやってお知らせするか、ホームページにお知らせするという周知ということもあるのですが、より効果的に、先ほどの掲示板のお話とか、今のタブレットの活用とか、どういうことができるかというのも施設部と連携しながら、もう少し検討して、考えていきたいと思えます。

○教育長 上原委員。

○上原委員 近隣の小学生たちも興味あると思います。常盤中学校に行く子どもたちも多いのではないかと思います。だから、自分たちが行くときにこうなっていると、あんななっていると、近隣の小学校の子たちも興味を持っているかもしれません。

そう考えていくと、もう少し広く知らしめるというのか、そうすると、学校を改築することに対しても、皆さんがいい意味で関心を持ってくれる。やはり無関心というのが一番困るから、関心を持っていてもらえるような動きにしていくというのが大切かなと思うので、できたら近隣の小学校にもお知らせするというのも考えていったらどうかなと思います、いかがでしょうか。

○教育長 学校施設担当課長。

○学校施設担当課長 今の上原委員から頂いた意見というのも検討材料として、知ってもらおうというのが教育上、かなり必要なことだと私も認識していますので、どんなことができるか考えて、効果的な周知を施設部と考えていきたいと思えます。

ありがとうございます。

○上原委員 よろしくをお願いします。

○教育長 ご意見のとおりだと思います。新しく改築した学校は、なるべく多くの地域の皆様に、でき上がったときも見ていただくということも考えておりますので、取り組んでまいりたいと思えます。

ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、お諮りいたします。議案第 34 号について、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○**教育長** 異議なしと認め、議案第 34 号について、原案のとおり可決といたします。

以上で、議案等の 1 件を終わりいたします。

次に、報告事項等に入ります。

報告事項等の 1 「令和 4 年度イングリッシュキャンプの実施結果について」の報告をお願いします。

指導室長。

○**指導室長** それでは、「令和 4 年度イングリッシュキャンプの実施結果について」報告いたします。

イングリッシュキャンプは「かつしかグローバル人材育成事業」の取組の一環として、今年度は 3 年振りの開催となりました。

「目的」は、英語を公用語とする語学環境の中での生活を体験することによって、国際社会に対応できるコミュニケーション能力及び 21 世紀型能力の育成を図ることとございます。

「対象」は区立中学校 1・2 年生、各学年 2 名ずつ、各校 4 名の計 96 名を定員として応募を受け付けまして、各校からの推薦書を受けて事務局において審査を行い、参加者を決定しております。

今年度は、応募総数は 161 名。応募倍率は平均して 1.68 倍でございました。内訳は 2 年生が 61 名、1 年生が 100 名でございまして、学校によるばらつき、学年によるばらつきもございました。

「場所」は福島県にございます語学研修施設「ブリティッシュヒルズ」において、2 泊 3 日で行いました。こちらの施設は、建物・調度品等、全て中世英国風を再現した施設でございまして、日本にいながらにして英国留学をしたような雰囲気を味わうことができる語学研修施設でございます。

「内容」は資料にございますとおり、全て英語で、英国貴族の生活様式について学んだり、テーブルマナーを学んで、実際にコース料理を体験したり、様々な取組を行っております。

実施後は、各学校において、今後の学習発表会、文化祭等で報告会を実施する予定でございます。

参加した子どもたちからは、「英語の授業で発表ができるようになった」「英語を通して成長することができた」といった肯定的な意見がほとんどで、保護者からも「英語に対する意識が高まった」というように、学習面以外にも意識の高い他校生と生活することで、大きな成長が見られたという感想を頂いております。

今後の課題といたしましては、希望する生徒が 1 人でも多く参加できますように、参加学年の枠の調整ですとか、選考方法についても検討してまいりたいと考えております。

報告は以上でございます。よろしく願いいたします。

○教育長 ただいまの報告について、ご質問などございますでしょうか。

青柳委員。

○青柳委員 イングリッシュキャンプのご報告、どうもありがとうございました。

参加予定者が96名と決まっている中で、今回、88名の参加で、8名ほど少なかったと思うのですが、これは、やはり定員ぎりぎりぐらいまで連れて行ってあげるということはできなかったのでしょうか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 実は、この時期、ちょうど7月の下旬でございますが、新型コロナウイルスの感染が社会的に拡大していたということで、参加予定者は定員ぎりぎりの96名おりましたけれども、事前になって陽性が判明したり、ご家族の体調不良等で参加を遠慮したりというところで、この参加人数になってございます。

○教育長 青柳委員。

○青柳委員 どうもありがとうございました。その理由であれば仕方がなかったかなと感じておりますし、各校1年生、2年生、それぞれ2名ずつという定員の中で、本当に行かれた方が学校に持ち帰って、その学年の友達や、ほかのクラスの子たちにも影響力というのも結構あると思いますし、こういうすばらしい行事は引き続きやっていっていただきたいですし、なおかつ拡大していただけたらなと思います。どうぞよろしくをお願いします。

○教育長 ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。

壺内委員、お願いいたします。

○壺内委員 この間、小学校の英語体験学習を視察しましたけれども、とってもよかったですね。

それに次いで、中学校で1年生、2年生対象のイングリッシュキャンプと、これもまた葛飾独自と言いますか、すばらしいなと思っております。

応募倍率が1.68倍。結構高いですね。都立高校の入試よりも高いかな。課題のほうに参加学年の枠や人数・選考方法について検討していくということで、1人でも多く参加できるような形でご配慮願えればうれしいかなと考えております。

何かご意見、人数とか選考方法、課題等教えてください。

○教育長 指導室長。

○指導室長 やはり2年生になりますと、部活動で中心的な選手、存在になりましたり、受験等の関係で、応募人数も先ほどご報告しましたとおり、1年生は100名、2年生は61名ということで、そういったばらつきもございます。

ですので、2年生がこの募集人数に満たない場合には、1年生で応募した生徒を優先して選考する方法も、工夫も必要だと考えているところでございます。

また、学校によるばらつき、規模ももとの生徒の母数が違いますので、そういった2年生

の応募がもともと少ない学校。0名の学校もございまして、学校内での呼びかけ等についても、来年度に向けてはさらに積極的に校内での参加の呼びかけ等、そういった取組を進めていきたいと思っております。

以上でございます。

○教育長 よろしいですか。

○壺内委員 はい。

○教育長 ほかにいかがでしょうか。

上原委員。

○上原委員 小学校5年生、6年生、中学校1年生、2年生ぐらいのときに、こうやって英語漬けになるというのは、とてもいいことです。たまたま大学の学長さんとお話をしたときに、その時代に英語をよく学んだりすると、留学という気持ちになったりとか、急に英語を勉強するようになる子が出てきて、実際、大学で留学するというふうなことが出てくるそうです。

ですから、これぐらいの世代の人がそういう英語に触れるというのは、とてもいいことなので、本当は、小学校みたいに全員が行けるようになるといいなとは思っています。今のところ2人でしょうか。あと小規模校と大規模校と募集枠が同じではないですか。そうすると、大規模校がかわいそうだなと思ったりとか、そういうことを考えると、たしかに選考方法とか人数とか、今後の課題なのだと思うし、泊まるところがそんなに広くなければ、そんなに全部の子を連れていくというわけにはいかないでしょうけれども、なるべくそういう偏りがないようにしていただければうれしいなと思いますので、いろいろ検討していただければと思いますが、いかがですか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 ご指摘のとおり、学校の規模に応じて募集枠を調整するとか、そういった工夫も必要だと強く思っております。

また、こちらの施設は、予算的にも大変かかる取組でございますので、今回の成果、今後の成果を受けまして、さらに拡大できるように取り組んでまいりたいとも思います。

また、「かつしかグローバル人材育成事業」の一環として、1年生のオンラインの取組で、シンガポールの学生さんとオンラインで結びまして、会話をいたしましたり、全員が生徒の英語に触れる取組もこれとは別に広げていきたいと考えております。

以上でございます。

○教育長 よろしいでしょうか。

望月委員、お願いします。

○望月委員 今、上原委員さん、それから壺内委員さんからもお話があったように、やはりこの事業というのはすごく大切なものだと思うのです。イングリッシュキャンプも、もちろんできれ

ば1人でも2人でも人数増やしていただいて、ここに参加させてあげたいと思います。

私たちはこの間TGGを見学させていただきました。これは素晴らしい事業だと思います。これに関しては、それこそ5年生、6年生だけではなく、低学年は無理でも、中学年から年1回ずつ行って、3年、4年、5年、6年と4年間ここに行っていたら、かなり英語の勉強になると思います。区、教育委員会で検討していただきたいと思います。

○教育長 ご要望としてお受けしたいと思います。

ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。ありがとうございます。

それでは、以上で報告事項の1を終わりといたします。

次に、報告事項等の2「令和4年度中学校連合陸上競技大会の実施結果について」の報告をお願いします。

指導室長。

○指導室長 では、「令和4年度中学校連合陸上競技大会の実施結果について」ご報告いたします。

今年、第69回大会となりまして、今年度は令和4年10月4日、3年ぶりに行われたものでございます。

全区立中学校24校から選抜された選手、752名が一堂に会しまして、トラック競技、フィールド競技、全37種目に取り組みました。

今年度は感染対策のための時間短縮のため、短距離走も予選を行わず、全てタイムや記録で順位を決定するオープン決勝の形式が行われました。

結果としまして、金町中学校が男子、女子、総合と前回大会に続き、優勝いたしました。

また、資料にございます、大会新記録・タイ記録を塗り替えた3名の選手は、この後東京都大会、関東大会でも上位に入賞するなどしておりまして、今後の活躍が期待されているところでございます。

説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○教育長 ただいまの報告について、ご質問、ご意見などございますでしょうか。

壺内委員、お願いします。

○壺内委員 3年ぶりに開催されたということで、子どもたちがとても元気に、自分の力を出し切った大会ではなかったかと思います。

そこで、結果を見てみますと、オール金町中になっているのですが、本当に指導者がきちんとしているのか、素晴らしいのか。それからそういう子どもたちが集まってきたのか、あるいは地域の指導者が入ってやっているのか。その辺りは分かりますか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 陸上部が実際にある学校とない学校というところでも差がございます。金町中学校

には陸上部がございまして、大変活動は盛んなこと、また体育の教員、顧問が大変熱心に指導を続けていたところも、成果として現れているのではないかと考えております。

以上でございます。

○教育長 壺内委員。

○壺内委員 地域の協力体制とかは聞いていませんか。

○教育長 指導室長。

○指導室長 学校によっては、地域の外部指導者がご協力いただいているところもございますが、金町中学校に関しては学校のほうで顧問が指導をいたしております。

以上でございます。

○壺内委員 分かりました。

○教育長 よろしいですか。ほかにはいかがでしょうか。

望月委員、お願いします。

○望月委員 今日頂いた資料の中で、1位から6位まで点数が付いています。この点数というのは、どういう形でこの点数になるのかというのが、ちょっと見ただけでは、私には分からなかったもので、教えていただければなと思いました。

○教育長 指導室長。

○指導室長 各種目の順位によりまして、例えば1位が何点という配点をしております。

各種目1位が8点、2位が7点、3位が6点というところで、8位が1点。このような配点で合計得点を集計しております。そして、6位まで入賞として、表彰をしております。

以上でございます。

○教育長 よろしいですか。ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、ただいまの報告につきましては、以上で終わりしたいと思います。

次に報告事項等の3「令和5年度『葛飾教育の日』の実施について」の報告をお願いします。

指導室長。

○指導室長 それでは、「令和5年度『葛飾教育の日』の実施について」報告いたします。

「葛飾教育の日」は、授業時数の確保、確かな学力の定着や豊かな心の育成などの推進。また家庭や地域との連携をより一層深め、葛飾区の教育の充実を図るために、原則として、月に1回、土曜日に実施しているものでございます。

原則的には、毎月第二土曜日に設定しておりまして、令和5年度の実施では、手元の資料の一覧のとおりでございます。

4月は年度始めの保護者会の日程等の都合により、小・中学校の日程が別になっておりますが、それ以外は小・中共通の日程でございます。そして、この第二土曜日が週末の3連休に係る日程になる場合には、今年度で言いますと3学期の2月がそれに当たりますが、3連休に係る日程の

場合は1週ずらしての実施となっております。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○**教育長** ただいまの報告につきまして、ご質問などございますでしょうか。

上原委員。

○**上原委員** 「葛飾教育の日」を決めてくださるのは、すごく保護者の方たちが喜んでいます。

やはり決めてくださっていると予定もつくじゃないですか。私がたまたまお話をしたのは、小学校1年生のお子さんのいるお父様だったのですけれども、「葛飾教育の日」というのをつくっていただいていると、予定も立つし、その日は「みんなで学校に行こう」という気持ちになれるので、こういうふうにも最初から取り組んでくださって、すごくよかったというお話をしてくださったのです。

「ああ、そんなふうに捉えているのだな」というのを見させてもらって、私たちが思っている以上に、葛飾教育の日をきちんと決めてもらっているというのは、学校にとってとか、保護者の方たちにとってみるとすごくいいと言っていました。

一応そういう声があったことをお伝えしようと思って発言させていただきました。

○**教育長** ありがとうございます。ほかにはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、以上で報告事項の3を終わりといたします。

次に、報告事項等の4「かつしかスポーツフェスティバル 2022 の実施結果について」の報告をお願いします。

生涯スポーツ課長。

○**生涯スポーツ課長** それでは、「かつしかスポーツフェスティバル 2022 の実施結果」につきまして、ご報告をいたします。

1の「実施日」といたしまして、令和4年10月10日月曜日、スポーツの日に実施をいたしました。

2の「会場」につきましては、奥戸総合スポーツセンターほか、ご協賛を頂きました民間スポーツクラブを含めて実施をいたしました。

3の「天候」につきましては、曇りのち晴れで実施をいたしました。

4の「参加人数」につきましては、延べで2万1,039人の参加がございまして、内訳につきましては、下記のとおりとなっております。

なお、参考に詳細につきまして、一覧表を裏面にも載せさせていただいておりますので、ご覧いただければと思います。

5の「地区別対抗競技結果」といたしましては、リレー、縄跳び、綱引きを行いまして、合計点で競い、総合優勝が西水元地区、準優勝が新宿地区、第3位が新小岩地区となりました。

6の「救護・迷子件数」につきましては、救護が12件、迷子が2件でございました。

7の軽食等の販売出展につきましては、障害者福祉施設、東京聖栄大学等、13店舗の出店がございました。

8の「その他」といたしましては、感染症の防止対策を行いまして、3年ぶりに、区民大運動会と軽食等の販売を実施することができました。

ご説明は以上となります。

○**教育長** ただいまの報告につきまして、ご質問などございますでしょうか。

よろしいですか。ありがとうございます。

それでは、以上で報告事項の4を終わりいたします。

以上で本日の議事は全て終了となりますけれども、その他、何かご意見、ご質問などございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、以上で令和4年教育委員会第10回臨時会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会時刻10時36分